

令和 7 年度
下水道に関する事故発生状況について
(令和 7 年 6 月末時点)

1. 人身事故（総括）
2. 維持管理作業事故
3. 工事事務
4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局
上下水道企画課
下水道事業課

1.人身事故(総括)

(令和7年6月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6月までの集計	年度合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)	0 (0)
	2. 負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)										2 (11)	2 (37)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)										2 (11)	2 (37)
	累計	1 (5)	2 (7)	2 (11)										-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)	1 (8)
	2. 負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)										7 (15)	7 (60)
	合計	0 (5)	3 (4)	5 (6)										8 (15)	8 (68)
	累計	0 (5)	3 (9)	8 (15)										-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)	1 (8)
	2. 負傷事故	1 (10)	4 (6)	4 (10)										9 (26)	9 (97)
	合計	1 (10)	4 (6)	5 (10)										10 (26)	10 (105)
	累計	1 (10)	5 (16)	10 (26)										-	-

※下段()書きは前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

2.維持管理作業事故 (令和7年6月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	0 (2)	0 (1)	0 (0)										0 (3)
	2. 政令市	0 (0)	0 (1)	0 (2)										0 (3)
	3. 一般市	1 (3)	1 (0)	0 (2)										2 (5)
	4. 町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)										2 (11)
発生施設	1. 管渠	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	2. マンホール	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	3. 処理場	1 (4)	1 (2)	0 (4)										2 (10)
	4. ポンプ場	0 (1)	0 (0)	0 (0)										0 (1)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)										2 (11)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)										2 (11)
	1. 墜落・転落	0 (2)	1 (2)	0 (1)										1 (5)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (1)										0 (1)
	4. 切れ・こすれ	0 (1)	0 (0)	0 (0)										0 (1)
	5. 転倒	0 (2)	0 (0)	0 (1)										0 (3)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	14. その他	1 (0)	0 (0)	0 (1)										1 (1)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)										2 (11)
被災者数	1. 自治体職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	2. 委託先業者	2 (4)	1 (2)	0 (4)										3 (10)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	②負傷	2 (4)	1 (2)	0 (4)										3 (10)
	3. 第三者	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	合計	2 (4)	1 (2)	0 (4)										3 (10)
	累計	2 (4)	3 (6)	3 (10)										- -

※()書きは、前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

3.工事事務
(令和7年6月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	2 (1)	1 (1)	1 (0)										4 (2)
	2. 政令市	0 (1)	3 (0)	2 (2)										5 (3)
	3. 一般市	0 (2)	1 (3)	2 (6)										3 (11)
	4. 町村	0 (1)	0 (0)	1 (0)										1 (1)
	5. その他	0 (1)	1 (0)	0 (0)										1 (1)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)										14 (18)
工事分類	1. 管きょ開削	2 (3)	4 (2)	2 (2)										8 (7)
	2. 管きょ推進	0 (0)	0 (1)	1 (2)										1 (3)
	3. 管きょシールド	0 (0)	0 (0)	0 (1)										0 (1)
	4. 管きょその他	0 (1)	1 (0)	1 (3)										2 (4)
	5. 処ボ土木建築	0 (1)	1 (1)	2 (0)										3 (2)
	6. 処ボ機械電気	0 (1)	0 (0)	0 (0)										0 (1)
	7. 処ボその他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)										14 (18)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)										7 (15)
	1. 墜落・転落	0 (3)	1 (1)	0 (2)										1 (6)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (2)	1 (2)	0 (3)										1 (7)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (1)	1 (0)										1 (1)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	1 (1)										1 (1)
	6. 激突	0 (0)	1 (0)	0 (0)										1 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	物損事故	2 (1)	3 (0)	1 (2)										6 (3)
	12-2. 公衆災害(物損)	2 (1)	3 (0)	1 (2)										6 (3)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)										14 (18)

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
被災者数	1. 死亡	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	2. 負傷	0 (5)	3 (4)	6 (6)										9 (15)
	合計	0 (5)	3 (4)	7 (6)										10 (15)
	累計	0 (5)	3 (9)	10 (15)										- -

※()書きは、前年度(令和6年度)の値
※国土交通省へ報告のあった事故について集計

工事事故情報データベース

令和7年6月末時点

NO.	発生年月日	工事情報			事故情報			被害者状況		
		事業主体	工事分類	従事作業	事故概要	発生場所	事故類型	年齢	性別	被害状況
6月										
1	R7.6.3	3.一般市	1.管きょ開削	推進工	推進工事の施工が終わり、立坑周辺の資材を片付けていた際、最上部の踊り場から誤って転落したと思われる。(立坑径2m、深8.5m)	現場内	1.墜落・転落	44	男	死亡
2	R7.6.10	2.政令市	2.管きょ推進	-	φ1350既設雨水管とφ500鋼管の接続部に発生した隙間から、φ1350既設雨水管の上部の削孔部を通じて土砂が流入し、国道202号の歩道及び車道の一部において道路陥没が発生。	現場内	12-2.公衆災害（物損）			道路陥没
3	R7.6.13	3.一般市	5.処が土木建築	鉄筋作業工	鉄筋の倒れを直す作業中に押す動作をしたところ肩に痛みを感じた。	現場内	14.その他	46	男	上腕骨大結節骨折
4	R7.6.13	4.町村	5.処が土木建築	庇の脱型作業	2階電気室の入口上部の庇の脱型中、パイプサポート4本のうち、1本を外した際に庇が落下し、右足を挫傷した。	現場内	3.飛来・落下	38	男	右足複雑骨折（膝・足首）
5	R7.6.18	1.都道府県	4.管きょその他	管更生工	現場作業終了後、請負業者資材置き場で片付け作業中、小走りで移動中に足を滑らせ敷き鉄板に頭から転倒した。	現場内	5.転倒	29	男	右顎関節骨折、右下顎骨体部骨折ほか
6	R7.6.24	2.政令市	1.管きょ開削	土砂運搬	現場付近(尻手黒川道路)でダンプトラックが2台待機していたところ、後方からよそ見運転をした配送トラックに追突され、待機していた2台のうち後方のダンプトラックに乗車していた2名と前方のダンプトラックに乗車していた1名が怪我を負い、車両は破損した。	現場付近道路	8.交通事故	30 30 40	男	むち打ち、打ち身

:死亡事故

:負傷事故

:物損事故

4.水質事故等 (令和7年6月末時点)

[総括]
(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)										4 (7)
累計	2 (2)	3 (5)	4 (7)										-

[内訳]
(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体													
1. 都道府県	1 (0)	0 (0)	0 (0)										1 (0)
2. 政令市	0 (2)	0 (1)	1 (1)										1 (4)
3. 一般市	1 (0)	1 (1)	0 (1)										2 (2)
4. 町村	0 (0)	0 (1)	0 (0)										0 (1)
5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)										4 (7)
発生施設													
1. 管渠	0 (2)	0 (2)	1 (0)										1 (4)
2. マンホール	1 (0)	0 (0)	0 (0)										1 (0)
3. 処理場	1 (0)	1 (0)	0 (2)										2 (2)
4. ポンプ場	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
5. その他	0 (0)	0 (1)	0 (0)										0 (1)
合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)										4 (7)
原因者													
1. 下水道管理者(委託先含む)	1 (1)	0 (2)	0 (1)										1 (4)
2. 民間事業者(一般人を含む)	0 (0)	1 (0)	1 (0)										2 (0)
3. その他(天災、原因者不明含む)	1 (1)	0 (1)	0 (1)										1 (3)
合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)										4 (7)
事故類型													
① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	1 (0)	1 (0)	0 (0)										2 (0)
② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)	0 (0)	0 (1)										0 (1)
④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (0)	0 (1)	1 (0)										1 (1)
⑤ 下水道施設からの下水等の流出	1 (2)	0 (1)	0 (0)										1 (3)
⑥ その他事故(①～⑤以外の事故)	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
水質事故 合計	2 (2)	1 (2)	1 (1)										4 (5)
その他案件	0 (0)	0 (1)	0 (1)										0 (2)
水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)										4 (7)
状況分類													
① 耐用年数経過	1 (0)	0 (0)	0 (0)										1 (0)
② 耐用年数以内	0 (1)	0 (1)	0 (0)										0 (2)
③ 天災等	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
合計	1 (1)	0 (1)	0 (0)										1 (2)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計
※()書きは、前年度(令和6年度)の値
※国土交通省へ報告のあった事故について集計

水質事故等情報データベース

令和7年6月末時点

NO.	発生年月日	事故情報				事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型		事故概要	事故への対応
6月							
1	R7.6.9	2.政令市	管渠	水質事故	①悪質下水の流入 (放流水質が基準に不適合)	下水道新設工事で使用したモルタルが既設管路へ侵入・固結したことにより流下能力が不足した結果、分水堰にて汚水が雨水拡充管へ越流し河川へ流出。	【分水堰を設置する管路工事を行う場合の再発防止策】 ①分水堰を設置する場合は、目視等による調査を確実に実施し、施工前後の既設管の状態を把握する ②マンホール設置前後の既設管の水位変化について、上下流のマンホールの水位を計測すること等で確認する ③上記の①、②の対策案を施工時チェックリストに追加し関係職員に周知するとともに、職場内研修等において本事案を事故事例として周知する 【維持管理上の再発防止策】 ①同様の事案が発生した場合、吐口から上流側のマンホールについて少なくとも2か所は状況確認し、汚水流出等の異常が確認された場合は河川管理者等に早急に報告する ②吐口部において土砂堆積物等の洗浄作業が必要と判断された場合は、基本、即日か翌日に行う ③土砂堆積物等の洗浄作業に入れない期間がある場合は、土囊等による仮設対応を行うほか、適切な間隔でパトロールを行う